



Camping かがわ

事務局：〒761-2407 丸亀市綾歌町富熊 1194 寺嶋 寛 方

TEL：090-8697-5216

Email：kagawa@camping.or.jp

2019 活動報告

◆ 春の1泊2日キャンプ

☆日時：4月28日(日)～29日(月)

☆場所：五色台少年自然センター

☆参加者：大人18名 小学生15名 小学生以下1名 10ファミリー

☆スタッフ：13名

[camping かがわ第19号(6月20日発行。)で報告]

◆ うどん作り体験 (高松市スポーツカーニバル)

☆日時：5月19日(日)

☆場所：仏生山公園

☆参加者：154名

☆スタッフ：9名



◆ 夏休み子どもキャンプ

☆日時：8月3日(土)～4日(日)

☆場所：国分寺海洋センター

☆参加者：15名(小・中学生) ☆スタッフ：5名

高松市スポーツ協会・国分寺海洋センター主催。

2日間の活動の内、「テント設営・ロープワーク・火おこし体験・夕食づくり・レクリエーション・朝食づくり」を担当しました。

海洋センタースタッフの指導では、夜間の水泳とプールでペットボトル浮き体験を行いました。子どもたちにとって貴重な体験となったことでしょう。

食事ではアレルギー対応(卵・大豆・ナッツ)を求められ、メニューに検討が必要となりました。アレルギー対応は今後の大きな課題であると思います。



◆ キャンプインストラクター講習会

☆日時：9月21日(土)～23日(月) ☆場所：五色台少年自然センター

☆参加者：18名 ☆スタッフ：10名

2019年 キャンプインストラクター講習会 実施報告 木村 晃子

2019年9月21日(土)～23日(日)香川県立五色台少年自然センターに於いて実施致しました。当日は、18名の参加者17名の受講者16名のインストラクターの誕生となりました。お子様連れの参加者さんや個人的にキャンプの事を学びたい・香川県で受講したかった・など参加者の参加スタイルも従来のインストラクター資格取得のみならず多様化していると感じました。他県から多く参加してくれていて、遠くは愛知県1名・兵庫県5名・大阪府2名・京都府1名・岡山県1名・広島県1名・鳥取県1名・徳島県1名・香川県4名でした。

講習会には、昨年愛媛県から参加して、インストラクターとなった後藤さんもお手伝いに来てくれて嬉しかったです。

★1 日目→坂出駅 9名様お迎えからスタートしました。五色台までのドライブを楽しんで?頂きました。お天気が崩れてしまいましたが、初日は、講義だったので、影響は少なく、予定通り清々と実施できました。「キャンプの特性・西山会長」「天気図の見方・元高松气象台予報官小川氏」「キャンプの対象&指導・清水理事」と講師の皆さんの力の入った講義でした。

★2 日目→キャンプの食事づくりの指導で、讃岐の郷土食「打ち込みうどん」を作る事にしました。県外参加者さんに喜んで貰う為と讃岐人ならうどん打ちを知っておいて欲しいと実施する事にしました。粉から麺作りをする事にしました。元気玉(うどんの塊の事)を寝かせている間にテント設営の方法を学びました。

残念ながら大雨が降り出したので、ホール2階を利用して、テントを張りました。イロイロなテントタイプの設営のコツを小山さんの指導で、学びました。お昼には、みんなで、朝準備したうどんの塊を上手に伸ばして麺にして、打ち込みうどんを頂きました。雨で寒かったので、大根・人参・太ネギ・天ぷら・お肉の入った熱々打ち込みうどんが更に美味しく感じました。

午後からは、ウォークラリーを行いました。グループ毎に地図を見ながら、散策しました。120分雨の中の散策になりましたが、野外活動に雨はつきものなので、良い体験になったと思いました。

夕食は、キャンプの基本料理のカレーライスを作りました。火は、マッチを使わずに火おこし道具で、自分の火をおこして炊事を行いました。お天気の悪い日の火付けは、大変ですが、だからこそ大切な事がたくさん解る体験になりました。カレーライスも特別だったと思います。

お天気のせいで、残念ながら、キャンプファイヤーができませんでしたが、キャンドルナイトもなかなか素敵なお雰囲気があって、良かったです。小山さんのステージ?は、楽しくて、少し厳かなムードもありました。火や灯りの楽しみが伝わったと思います。

★3 日目→朝ご飯の準備からスタートしました。材料は、同じでも、卵料理は、工夫して…。茹で卵の良さ・卵焼きの良さ・目玉焼きの楽しさ・お味噌汁に入れるのも有。卵の世界も広いんです。

木村がお手伝い致しました。キャンプの料理は楽しいのです。

最終日は、キャンプの安全についてみっちり講習しました。午前中には、日本赤十字救急法指導員さんにイザと言う時の為の対応について御指導いただきました。カット判・三角巾・添え木から心肺蘇生法まで、実際にやってみる講習会となりました。稲井さん・三井さんご指導ありがとうございました。

お昼ご飯を食べる頃には、前日からの大雨があがり、瀬戸内海が見晴らせる事ができ思わずみんなで記念写真を撮りました。青空が気持ちの良い時間となりました。

午後からは、好井理事がキャンプの安全の講義をしてくれました。最終試験は、みなさん無事合格して、16名のインストラクターさんが、誕生しました。これからの活躍を心からお祈りしております。また、香川県のキャンプにもお手伝いに来たいと言ってくださってありがとうございます。

最後のお見送りは、坂出駅ストレートコース・高松方面うどん屋さん寄って高松駅コース・坂出城山温泉行コース等せっかくの香川県ですから、大満喫してお帰り頂けたらと接待してみました。無事終了です。

◆ ツイストパン作り体験（香川県レクリエーションフェスティバル）

☆日時：9月8日（日） ☆場所：サンポート高松

☆参加者：65名 ☆スタッフ：7名

天候に恵まれ多くの参加者でにぎわいました。香ばしいにおいが人を呼んだのか、昼前には準備していた材料が無くなり多くの方の体験を断ることになりました。



◆ うどん作り体験（トリムの祭典）

☆日時：10月14日（月） ☆場所：高松中央公園

☆参加者：157名 ☆スタッフ：9名



行列のできる「うどん店」となりました。リピーターの多い活動です。

ファミリーキャンプの参加ファミリーとのうれしい再会もありました。

◆ 秋のファミリーディキャンプ

☆10月20日（日）に実施予定でしたが、申し込みが少なく、中止にしました。

◆ うどん作り体験（香川県スポーツレクリエーション祭）

☆日時：11月17日（日） ☆場所：サンポート高松

☆参加者：131名 ☆スタッフ：8名

キャンプと私

木村 晃子

生まれて初めてのキャンプは、海岸寺でした。昭和36年頃の話です。今のようにキャンプ用品はなかったので、テントはなく蚊帳を持って行きました。父親が、戦争から持って帰ってきたリュックサックと飯盒を持って行ったのを覚えています。横幅の広い大きなガッチリしたリュックサックでした。国鉄の列車で降り立った海岸寺から少し歩いて、初日は、貝掘りをして、バケツに海水を入れて、泥ぬきして、翌日の味噌汁にしました。夜中に雨が降り、海岸寺の軒先で、夜を過ごしました。翌日は、海水浴を楽しんで帰りました。蚊帳を濡らして帰ったので、父親は母親に叱られていました。それだけのキャンプですが、63歳の私が、今でも父親との時間として鮮明に覚えているのです。キャンプは、特別な時間が過ごせるのだと思います。その後、子ども会や学校行事でもキャンプには、出かける機会がありました。それでも初めてのキャンプは、やっぱり一番キャンプです。



現在、キャンプ協会のお手伝いや森のようちえんで、泊りのキャンプやDAYキャンプをしています。キャンプの役目の多様性には、驚くばかりです。また、実施後には、参加者さんの心にどのように響いているのかしら？どのような思い出をお持ち帰り頂けたかしら？と、不思議な気持ちにもなります。

今年も夏がきます。外遊びの楽しさを味わってほしい季節です。素晴らしい讃岐の自然を身体で体験して頂ける機会を充実させてあげられたらと思います。あの日の自分が感動したように…あの日を楽しい思い出にできているように…。

(2019年5月記)

★★★★★★ 事務局から ★★★★★★★

- ① 今年度も、事業への協力依頼をメールで行います。アドレスを登録されていない方は、事務局までお知らせください。香川県キャンプ協会のホームページでもスタッフ協力依頼を掲載しますのでよろしくお願いいたします。
- ② 会員のお互いの顔の見える組織となるよう、また、運営について広く会員や関係団体の意見を聴くために、理事会を8月・12月・3月年に開催します。
- ③ 事務局を丸亀に置き、協会保有の資材の多くも丸亀で保管しています。住所等はp1に記載の通りです。
- ④ 次回の発行は、6月20日の予定です。
- ⑤ この第20号は、木村晃子さんより寄せられた原稿で紙面が充実しました。ありがとうございました。
各地でご活躍の皆さん、事務局まで原稿をお寄せください。お待ちしております。